

農林水産業振興部会の運営方法等について

農林水産総務課

1 調査審議事項（全部会共通）

- ・新たな振興計画（素案）（令和3年5月）について
- ・関連体系図（案）について

2 農林水産業振興部会の所掌事務

- ・農林水産業等に関すること（P. 2 参照）

3 農林水産業振興部会に属する委員

- ・部会長 内藤 重之（琉球大学農学部・教授）
- ・副部会長 普天間 朝重（沖縄県農業協同組合代表理事理事長）
他7名（P. 4 参照）

4 農林水産業振興部会のスケジュール及び検討テーマ（案）

- ・「検討テーマ及びスケジュール（案）について」のとおり（P. 5 参照）
- ・7月から9月上旬にかけて4回開催
- ・第4回部会（9月上旬）で中間とりまとめを予定
※10月下旬に県振興審議会を開催し、中間報告を予定
- ・第5回部会（11月中旬）に最終とりまとめを予定

5 農林水産業振興部会の所掌事務に該当する箇所

- ・「新たな振興計画（素案）審議会部会割り（案）」のとおり（P. 6 参照）

6 部会の進め方

- ・開催日の2週間前までに部会委員及び審議会員に開催案内を行う。
部会委員：メールと郵送（農林水産総務課）
審議会委員：メールとHP掲載の伝達（企画調整課）
- ・部会委員及び審議会委員からの意見書提出は、会開催の1週間までとし、提出された意見書については、事務局で処理方針案を作成し、部会で議論する。
- ・他の部会に出席して意見を述べようとするときは、会議開催の1週間前までに、出席許可申請書（別紙3）を各部会担当部（課）を通じて部会長に提出することとする。
- ・提出された意見書の内容で他部会に関連する事項は、他部会へ照会や申し送りを行う。
- ・その他の詳細については、部会長と調整の上決定する。

部会の所掌事務及び部会担当部（課）について

部会名	所掌事務	担当部
総合部会	基本方針、経済社会、財政、土地利用、米軍基地問題、跡地利用、県民生活等に関すること	企画部（企画調整課）
産業振興部会	情報通信関連産業、商工業、科学技術、産業人材育成（他部会の所掌に属するものを除く。）、雇用、エネルギー等に関すること	商工労働部（産業政策課）
文化観光	観光・リゾート産業、文化、スポーツ、交流等に関すること	文化観光スポーツ部 （観光政策課）
スポーツ部会		
農林水産業 部会	農林水産業等に関すること	農林水産部（農林水産総務課）
離島過疎地域 振興部会	離島過疎地域の振興、定住条件の整備等に関すること	企画部（地域・離島課）
環境部会	公害防止、廃棄物対策、環境保全、自然景観の保全等に関すること	環境部（環境政策課）
福祉保健部会	社会福祉、保健衛生、医療、安全・安心等に関すること	子ども生活福祉部（福祉政策課） 保健医療部（保健医療総務課）
学術・人づくり 部会	教育・人材育成、歴史、学術等に関すること	企画部（企画調整課） 教育庁（総務課） 総務部（総務私学課）
基盤整備部会	県土構造、都市整備、交通体系（基盤・ネットワーク・コスト）、情報通信体系（基盤・ネットワーク・コスト）、水資源、災害、景観形成・風景づくり等に関すること	土木建築部（土木総務課） 企画部（交通政策課） 企画部（情報基盤整備課）

部会担当部（課）の連絡先について

部会名	担当部	担当課	電話	F A X	メール
総合部会	企画部	企画調整課	098-866-2026	098-866-2351	aa010006@pref.okinawa.lg.jp
産業振興部会	商工労働部	産業政策課	098-866-2330	098-866-2440	aa055204@pref.okinawa.lg.jp
文化観光スポーツ部会	文化観光スポーツ部	観光政策課	098-866-2763	098-866-2767	aa081100@pref.okinawa.lg.jp
農林水産部会	農林水産部	農林水産総務課	098-866-2254	098-866-2265	aa040002@pref.okinawa.lg.jp
離島過疎地域振興部会	企画部	地域・離島課	098-866-2370	098-866-2068	aa017035@pref.okinawa.lg.jp
環境部会	環境部	環境政策課	098-866-2183	098-866-2308	aa025003@pref.okinawa.lg.jp
福祉保健部会	子ども生活福祉部	福祉政策課	098-866-2164	098-866-2569	aa030100@pref.okinawa.lg.jp
	保健医療部	保健医療総務課	098-866-2169	098-866-2638	aa023001@pref.okinawa.lg.jp
学術・人づくり部会	企画部	企画調整課	098-866-2026	098-866-2351	aa010006@pref.okinawa.lg.jp
	教育庁	総務課	098-866-2705	098-866-2710	ab310000@pref.okinawa.lg.jp
	総務部	総務私学課	098-866-2074	098-866-2079	aa002003@pref.okinawa.lg.jp
基盤整備部会	土木建築部	土木総務課	098-866-2384	098-866-2399	aa060003@pref.okinawa.lg.jp
	企画部	交通政策課	098-866-2045	098-866-2448	aa015500@pref.okinawa.lg.jp
		情報基盤整備課	098-866-2036	098-867-2998	xx013005@pref.okinawa.lg.jp

沖縄県振興審議会 農林水産業振興部会 専門委員名簿

※ ◎:部会長、○:副部会長

番号	氏名	専門分野	職氏名
◎ 1	内藤 重之	農林水産業(農業経済学)	琉球大学 教授
○ 2	普天間 朝重	営農全般、農協運営	沖縄県農業協同組合 代表理事理事長
3	嵩原 義信	農業経済、農政全般	沖縄県農業協同組合中央会 常務理事
4	宮城 園子	農村生活改善、 農村女性の地位向上	沖縄県農業協同組合女性部 会長
5	具志 純子	食品流通、 消費生活分野	沖縄県生活協同組合連合会 副会長理事
6	山城 隆則	農業経営、流通分野	沖縄県中央卸売市場協会 会長
7	上原 亀一	水産業全般	沖縄県漁業協同組合連合会 代表理事会長
8	谷口 真吾	造林学、育林学、森林管理 学、森林生態学、樹木繁殖 学、樹木生理生態学	琉球大学 教授
9	立原 一憲	魚類学、水産生物学	琉球大学 教授

検討テーマ及びスケジュール（案）について

農林水産業振興部会

所掌事務：農林水産業等に関すること

開催回数：全5回を予定（7月～11月）

回数	開催予定	検討テーマ（案）	所掌事務	検討項目
第1回	7/15 (木) 10:00～12:00 (場所) JA会館	1 部会運営方法の説明	-	-
		2 総点検報告書等での課題について	-	-
		3【個別テーマ】 ・新たな振興計画（素案）の構成と農林水産業振興施策の骨子 ・関連体系図の概要	農林水産業全般	農林水産業振興施策の基本的な方向性
第2回	7/29 (木) 10:00～12:00 (場所) JA会館	1 第1回部会質疑への回答	-	-
		2【個別テーマ】 第4章 基本施策	農林水産物の生産振興、安全・安心の確保、販売・加工対策等	おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化
		3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化		県産農林水産物の安全と消費者信頼の確保
		3-(7)-イ 県産農林水産物の安全と消費者信頼の確保		多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化
3-(7)-ウ 多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化	3-(1)-ウ③ 食品関連産業と農林水産業の連携			
第3回	8/17 (火) 10:00～12:00 (場所) JA会館	1 第2回部会質疑への回答	-	-
		2【個別テーマ】 第4章 基本施策	担い手の育成・確保、農林水産技術の開発・普及、基盤整備	担い手の育成・確保、経営安定対策、技術交流
		5-(5)-イ② 農林水産業を支える多様な担い手の育成・確保		農林水産技術の開発・普及
		3-(7)-I 担い手の経営力強化		赤土流出防止対策
		4-(3)-ア③ 農林水産分野における国際協力の推進		農林水産業の各種基盤整備
3-(7)-イ 農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進	1-(3)-ア④ 赤土流出防止に向けた総合対策			
3-(7)-カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備				
第4回	9/9 (木) 14:00～16:00 (場所) JA会館	1 第3回部会質疑への回答	-	-
		2【個別テーマ】 第4章 基本施策	農山漁村地域・離島における農林水産業振興、圏域別展開	農山漁村地域の農林水産業振興
		3-(7)-キ 魅力と活力ある農山漁村地域の振興		離島の農林水産業振興
		3-(10)-ア 離島ごとの環境・特性を生かした農林水産業の振興		圏域別展開
第6章 県土のグランドデザインと圏域別展開	3 圏域別展開			
第5回	11/12 (金) 14:00～16:00 (場所) JA会館	1 第4回部会質疑への回答	-	-
		2【個別テーマ】 これまでの審議結果の検証	農林水産業全般	全体
		3 農林水産業振興部会 意見書(案) のとりまとめ	-	-

新たな振興計画（素案）審議会部会割り（案）

農林水産業振興部会関係抜粋

頁	行	素案の本文	総合	産業振興	スポーツ文化観光	業振興	農林水産	地域振興	離島過疎	環境	福祉保健	しゅくり	学術・人	基盤整備	部会での審議回
1	1	第1章 総説													
6	1	第2章 基本的課題													
23	1	第3章 基本方向													
29	1	第4章 基本施策													
29	8	1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
39	3	(3) 持続可能な海洋共生社会の構築		●		●	●	●	●	●					
39	27	ア 海洋島しょ圏としてのSDGsへの貢献				●	●	●	●	●					
40	33	④ 赤土等流出防止に向けた総合対策				○	○	○	○	○					第3回
84	22	3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して		●	●	●	●	●	●	●				●	
84	25	(1) 県民所得の着実な向上につながる企業の「稼ぐ力」の強化		●	●	●	●	●	●	●				●	
87	33	ウ 地域・産業間連携による「稼ぐ力」の向上		●	●	●	●	●	●	●				●	
88	17	③ 食品関連産業と農林水産業の連携		○		○	○	○	○	○					第2回
115	12	(7) 亜熱帯・海洋性気候を生かした持続可能な農林水産業の振興		●		●	●	●	●	●					
115	25	ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化				●	●	●	●	●					
115	31	① 野菜・果樹・花き類等の生産振興				○	○	○	○	○					第2回
116	6	② 肉用牛・養豚の生産振興				○	○	○	○	○					第2回
116	18	③ さとうきび等の安定品目の生産振興				○	○	○	○	○					第2回
116	26	④ 林産物の生産振興				○	○	○	○	○					第2回
116	33	⑤ 沖縄型をつくり育てる漁業の振興				○	○	○	○	○					第2回
117	7	⑥ 資源管理型沿岸漁業の振興				○	○	○	○	○					第2回
117	15	イ 県産農林水産物の安全と消費者信頼の確保				●	●	●	●	●					
117	21	① 生産段階の品質管理の強化と表示の適正化の推進				○	○	○	○	○					第2回
117	29	② 県産農林水産物の高度な衛生管理の推進				○	○	○	○	○					第2回
118	2	③ 特殊病虫害等の侵入防止				○	○	○	○	○					第2回
118	11	④ 特定家畜伝染病対策の強化と徹底				○	○	○	○	○					第2回
118	20	⑤ 環境に配慮した病虫害防除対策と鳥獣被害防止対策の推進				○	○	○	○	○					第2回
118	29	ウ 多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化		●		●	●	●	●	●					
119	2	① 農林水産物の輸送コストの低減対策及び総合的な流通の合理化				○	○	○	○	○					第2回
119	12	② 多様なニーズに対応する戦略的な販路拡大と加工・販売機能の強化				○	○	○	○	○					第2回
119	23	③ 食品産業など他産業との連携による農林水産物の付加価値向上		○		○	○	○	○	○					第2回
119	32	④ 地産地消等による県産農林水産物の消費拡大				○	○	○	○	○					第2回
120	8	⑤ 製糖企業の経営基盤強化と高度化推進				○	○	○	○	○					第2回
120	17	エ 担い手の経営力強化				●	●	●	●	●					
120	22	① 農林水産業の経営安定対策の充実				○	○	○	○	○					第3回
120	31	② 担い手への農地の集積・集約化の促進				○	○	○	○	○					第3回
121	7	③ 農林漁業団体の組織強化を通じた力強い経営体づくり				○	○	○	○	○					第3回
121	14	オ 農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進				●	●	●	●	●					
121	19	① デジタル技術等を活用したスマート農林水産技術の実証と普及				○	○	○	○	○					第3回
121	29	② 多様なニーズや気候変動等に対応した品種の開発と普及				○	○	○	○	○					第3回
122	4	③ 地域特性を最大限に生かした農林水産技術の開発と普及				○	○	○	○	○					第3回
122	14	カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備				●	●	●	●	●					
122	19	① 生産性と収益性を高める農業生産基盤の整備				○	○	○	○	○					第3回
122	29	② 自然環境に配慮した森林及び林業生産基盤の整備				○	○	○	○	○					第3回
123	2	③ 水産物の生産性を高める生産基盤の高度化				○	○	○	○	○					第3回
123	13	④ 農山漁村地域の強靱化対策の推進				○	○	○	○	○					第3回
123	22	キ 魅力と活力ある農山漁村地域の振興				●	●	●	●	●					
123	27	① 環境に配慮した持続可能な農林水産業の推進				○	○	○	○	○					第4回
124	2	② 地域資源の活用・域内循環の創出による地域の活性化				○	○	○	○	○					第4回
124	11	③ 地域が有する多面的機能の維持・発揮				○	○	○	○	○					第4回
131	7	(10) 島々の資源・魅力を生かし、潜在力を引き出す産業振興		●	●	●	●	●	●	●					
131	16	ア 離島ごとの環境・特性を生かした農林水産業の振興				●	●	●	●	●					
131	21	① 離島におけるさとうきび産業の振興				○	○	○	○	○					第4回
131	31	② 離島における畜産業の振興				○	○	○	○	○					第4回
132	8	③ 離島農林水産物の生産振興とブランド化の推進				○	○	○	○	○					第4回
132	18	④ 離島における水産業の振興				○	○	○	○	○					第4回
132	26	⑤ 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備				○	○	○	○	○					第4回

新たな振興計画（素案）審議会部会割り（案）

農林水産業振興部会関係抜粋

頁	行	素案の本文	総合	産業振興	文化観光スポーツ	農林水産業振興	地域振興	離島過疎	環境	福祉保健	学び・人づくり	基盤整備	部会での審議回
149	9	4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
154	3	(3) 世界の島しょ地域等との国際協力活動と国際的課題への貢献	●	●		●			●	●		●	
154	14	ア 多様な分野における国際協力・貢献活動の推進	●	●		●			●	●		●	
154	32	③ 農林水産分野における国際協力の推進	○			○							第3回
157	25	5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
173	4	(5) 新たな価値を創造し、産業を牽引する人づくり		●	●	●					●	●	
174	21	イ 地域産業を担う人づくり		●	●	●					●	●	
175	1	② 農林水産業を支える多様な担い手の育成・確保				○					○		第3回
176	1	第5章 克服すべき沖縄の固有課題											
188	1	第6章 県土のグランドデザインと圏域別展開											
188	20	1 県土全体の基本方向	●	●		●	●	●				●	
190	32	(3) 広大な海域の保全・活用	○	○		○		○				○	第2回、第3回
198	18	3 圏域別展開	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
198	19	(1) 北部圏域	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
202	25	エ イノベーションの推進及び農林水産業等の振興		●		●							
203	32	③ 農林水産業の振興				○							第4回
207	2	(2) 中部圏域	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
210	2	ウ 県全体を牽引する産業振興		●		●							
211	17	③ 農林水産業の振興				○							第4回
214	15	(3) 南部圏域	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
218	6	ウ 県全体を牽引する産業振興		●		●							
219	1	③ 農林水産業の振興				○							第4回
223	6	(4) 宮古圏域	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
227	30	エ 農林水産業及び地場産業の振興		●		●	●						
227	31	① 農林水産業の振興				○	○						第4回
230	2	(5) 八重山圏域	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
231	20	ア 八重の自然を守る環境共生型社会の構築		●		●	●	●	●				
235	7	エ 農林水産業及び地場産業の振興		●		●	●						
235	8	① 農林水産業の振興				○	○						第4回
238	1	第7章 計画の効果的な推進											

沖縄県振興審議会部会における調査審議方針について

令和3年6月9日
沖縄県振興審議会
正副部会長合同会議申し合わせ

1 目的

この方針は、令和3年6月9日付け沖縄県諮問企第1号で沖縄県振興審議会（以下「審議会」という。）に諮問された「新たな振興計画（素案）」（以下「諮問事項」という。）について、沖縄県振興審議会運営要綱に基づき、審議会に設置された部会における調査審議を効率的かつ効果的に進めるため、必要な事項を申し合わせるものである。

正副部会長にあつては、この方針に則り、部会における調査審議を行うものとする。

2 会議の開催及び結果の報告等

- (1) 部会の会議は、5回程度開催するものとする。ただし、調査審議の進捗に応じて、各部会において適宜開催回数を調整することとする。
- (2) 部会の会議は、概ね7月から9月までの間に4回程度開催することとし、10月の審議会への中間報告に向け調査審議の結果を取りまとめる。その後、11月までに部会を1回程度開催し、部会における調査審議の結果をとりまとめる。
- (3) 部会における調査審議の結果については、各部会長が審議会の会議前に開催する正副部会長合同会議において報告する。
- (4) 正副部会長合同会議において、各部会長の報告をふまえ、諮問事項に対する答申案を協議決定し、審議会会長に提出する。
- (5) 諮問事項に対する答申案は、総合部会長が審議会の会議において説明する。
- (6) 県ホームページにおいて会議の開催及び会議資料を掲載する。

3 会議の議事

- (1) 議題（検討テーマ）について
各部会長は、会議を開催しようとするときは、あらかじめ議題（検討テーマ）を選定し、通知する。
- (2) 開催通知について
各部会長は、少なくとも会議開催の2週間前までに当該部会の委員及び専門委員に対して開催を通知するものとする。自部会に属しない委員及び

専門委員に対しては、県ホームページへの掲載により対応するものとする。

(3) 部会審議の観点について

部会審議においては、次に掲げる観点に留意するものとする。

(ア) 新たな振興計画（素案）における部会ごとに所掌する基本的課題、基本施策、圏域別展開などの方向性

(イ) 関連体系図（案）に係る基本施策ごとに設定された主要指標及び施策ごとに設定された成果指標の妥当性や主な指標の目標値の水準など

(4) 意見書の提出及び部会出席申請について

委員及び専門委員が意見書（別紙2-1、別紙2-3又は別紙2-5）を提出しようとする場合には、会議開催の1週間前までに、各部会担当部（課）（別紙1-2）を通じて部会長に提出することとする。

また、部会に属しない委員及び専門委員が部会に出席して意見を述べようとするときは、会議開催の1週間前までに、出席許可申請書（別紙3）を各部会担当部（課）を通じて部会長に提出することとする。

(5) 部会における調査審議結果のとりまとめについて

部会における調査審議では、諮問事項のうち各部会の所掌事務に係る部分について、該当箇所を明らかにした修正意見、主要指標及び成果指標等についての意見及び委員からの自由意見をとりまとめ、部会における調査審議の結果とする。

4 議事録及び議事要旨

(1) 各部会においては、会議終了後、2週間以内を目途に議事録及び議事要旨を作成する（別紙4）。

(2) 議事録は、委員又は専門委員の発言の要旨とし、部会長及び出席者の確認を経たうえで取りまとめる。

(3) 議事要旨は、議事録を基礎として部会の所掌事務に沿って委員又は専門委員の意見要旨を整理したうえで、諮問事項に対する意見及び課題の提起等についてまとめる。

(4) 部会に所属しない委員又は専門委員は、各部会の議事録及び議事要旨の提供を希望することができるものとする。

(5) 議事録及び議事要旨は、県ホームページにおいて公開するものとする。

意見書様式（修正文案用） （新たな振興計画（素案）に対する意見）

提出先の部会：

氏名：

委員 ・ 専門委員

所属部会名： 部会

(素案) 章	頁	行	本 文	意 見（修 正 文 案 等）	理 由 等

※様式のデータはあらかじめメールでご案内しておりますが、県ホームページへも掲載しています。

※意見については、郵送、FAX又はメールにて、各回の会議開催1週間前までに、提出先の部会担当者あてに提出願います。
※切を過ぎてしまいますと、翌々回の会議における対応となりますので、あらかじめご了承ください。

意見書様式（修正案用）

（関連体系図(案)に対する意見）

提出先の部会：

氏名：

委員 ・ 専門委員

所属部会名： 部会

① 主要指標				
基本施策番号	指標名	指標(案)	目標値	理由等

② 成果指標				
施策番号	指標名	指標(案)	目標値	理由等

(別紙 2-5)

新たな振興計画(素案)に対する意見書

令和3年 ○月
沖縄県振興審議会 ○○部会 (または、委員個人名)

※ 様式自由

※ 原則、要点を箇条書きで記載

別紙 3

沖縄県振興審議会 ○○部会出席許可申請書

令和 年 月 日

沖縄県振興審議会
○○部会 部会長 殿

沖縄県振興審議会 委 員
専 門 委 員
氏名 印
連絡先 (Tel: _____)
(E-mail: _____)
(_____ 部会所属)

令和○年○月○日 (○:○ ~ ○:○) に開催される第○回○○部会について、下記のとおり出席して意見を述べてよいでしょうか。

記

1. 出席を希望する理由

〔別添〕のとおり

2. 意見の内容

〔別添〕のとおり

申請のありました上記のことについて、沖縄県振興審議会運営要綱第4条に基づき許可します。

令和 年 月 日
○○部会 部会長

部会長	部会担当部 (課)

[別添]

1. 出席を希望する理由

2. 意見の内容